

イベント開催報告

2025年12月23日（火）に2025年度第2回FD教員セミナー「学習支援システム(WebClass)での剽窃チェックソフト(Turnitin Feedback Studio)の利用について」をオンラインにて開催しました。本セミナーではTurnitin Japanの担当者をお招きし、適切なフィードバックがより求められるようになっている背景や活用事例をご紹介いただくとともに、本ソフトでの類似性チェックやフィードバックの方法を実演いただきました。質疑応答も盛んに行われ、より良い授業運営を目指すための実践的な学びの機会となりました。＜ 申込者数：163名 参加者数：98名 ＞

WebClassでのFeedback Studioの利用について

◆剽窃チェックとフィードバック

- Feedback Studioは、単なる不正対策ツールではなく、学修プロセスを支えるためのツールとして設計されている。インターネット上の膨大なデータや過去の学生レポート等と比較し、類似性を数値化する「類似性レポート」機能に加え、効率的な採点・評価を可能にする「グレードマーク」機能がある。これにより、教員は質の高いフィードバックを迅速に学生へ返すことが可能になる。

◆採点業務を効率化する「クイックマーク」と「ループリック」

- グレードマーク機能の中にある「クイックマーク」では、提出されたレポートに対して頻繁に使う指摘事項をテンプレート化し、ドラッグ＆ドロップで簡単にレポートにコメントを付すことができる。
- 「ループリック」機能を利用して事前に評価基準を定義しておくことで、採点者による評価のブレを防ぐことができ、学生にとっても評価の根拠が明確になるメリットがある。
- テキスト以外に音声によるフィードバックも可能である。

◆教育効果の向上に向けた活用

- 適切なフィードバックは、学生の学修意欲や学修効果を直接的に高めることができる。単に不正を「摘発」するだけでなく、下書き段階での提出を許可して修正を促すなど、より良いライティングへと導くプロセスの一部として活用できる。
- まずは一部の課題から段階的に取り入れることで、授業改善と教員の負担軽減に繋げていただきたい。

FD 2025年度第2回FD教員セミナー

学習支援システム(WebClass)での
剽窃チェックソフト(Turnitin Feedback Studio)
の利用について

開催日 **2025. 12. 23** (火) **18:00 ~ 19:30** **オンライン開催**

【対象】 本学教員(専任教員・兼任講師)・博士後期課程学生 【定員】 なし

教育開発支援機構教育開発・学習支援センターでは、教育の質的向上に向けた全学的な教育支援の一環として剽窃チェックソフト(Turnitin)を導入しています。

剽窃チェックソフトでは、提出されたレポートを世界最大のデータベースと照合し、独自性の低い文章や不適切に引用された文章を特定することができます。

今回のセミナーでは、今年度導入された学習支援システム「WebClass」でTurnitin Feedback Studioを利用してレポートの剽窃チェックをする方法や結果の見方、学生へのフィードバック方法等について、Turnitin Japanの担当者をお招きしてご説明いただきます。奮ってご参加ください。

Program プログラム

18:00	開会挨拶
18:05	研修 Turnitin Feedback Studioでできること 利用方法(デモンストレーション)・結果の見方 レポート添削・フィードバックの方法 初年次教育におけるレポート作成指導での活用事例 他
19:20	質疑応答
19:25	閉会挨拶

お申込方法

右記のQRコードから、または下記URLにアクセスし、指定のフォームからお申込みください。

<https://short.hosei.ac.jp/h4wwn>

※ログインの際に使用するメールアドレスは、このメールの送信元メールアドレス(hosei@hosei.ac.jp)をご入力ください。

お申込締切 12月21日(日)

お問い合わせ 法政大学教育開発支援機構 教育開発・学習支援センター(事務局・学務部学務課 教育支援担当)
kyoiku@hosei.ac.jp

法政大学
Hosei University

参加者アンケートより

- ◆ WebClassからのTurnitinの使い方を、実際に実例を示しながら教えてもらったのでとても良かった。まだ紹介しきれていない設定もあったので、できるだけ多くの設定の結果を知りたかった。
- ◆ Turnitinの方のご説明も明快でしたが、先生方の質問でさらに理解が深まりました。
- ◆ これまでツールを利用したことがなかったのですが、非常に詳細・丁寧なご解説で、たいへん勉強になりました。ありがとうございました。
- ◆ あくまでも類似性チェックであり、それが剽窃かどうかは人間の判断になるという事を明確に言われていたのが、よかったですと思いました。
- ◆ フィードバックの機能を活用したいと思いました。
- ◆ 学生指導の面で、タームペーパーやレポートの評価が、AIなどの普及で難しくなっている状況では、今回のような情報提供は重要であると思います。

当日の録画公開について

今回のセミナーについては、Turnitin Japan社の協力により、2026年12月末まで当日の様子(動画)を視聴いただけます。

法政大学 オンデマンドシステム <https://hosei-kyoiku.jp/ondemand/> にログインし、

「ZZ25012_学習支援システム(WebClass)での剽窃チェックソフト(Turnitin Feedback Studio)の利用について」

からご覧ください。資料もダウンロードできます。

